ＡＰ 縦型サイレント エアコンプレッサー ３８Ｌ 使用説明書

この度は、アストロプロダクツ製品をお買上いただきまして誠にありがとうございます。ご使用前に、本取扱説明書をよくお読みになり、安全にお使いくださいますようお願いいたします。

■製品仕様

ＡＰ 縦型サイレント エアコンプレッサー ３８Ｌ			
商品コード	２００４０００００８１１８	商品型番	ＡＰ０４０８１１
電動機出力	１HP（０．７５KW）	最高使用圧力	０．７８Ｍｐａ
電　　源	１００Ｖ－５０／６０Ｈｚ	再起動圧力	０．５９Ｍｐａ
消費電流	６．８／８．４Ａ	消費電力	７８０／８００Ｗ
安全弁設定圧力	０．８８Ｍｐａ	吐出空気量	６０／７８Ｌ/ｍｉｎ
タンク容量	３８Ｌ	タンク直径	φ３５０ｍｍ
回転数	１，４００／１，７００ｒｐｍ	コード長	約２ｍ
騒　　音	７２ｄＢａ	重　　量	２６ｋｇ
本体寸法	Ｗ４３０×Ｄ５００×Ｈ７２０ｍｍ（ハンドル含む）		
付属品	ワンタッチエアカプラー×１、シールテープ×１、ハンドル×１ エアクリーナー×１、ゴムダンパー×１、取扱説明書×１ ※各固定用ボルト・ナット・ワッシャー （ホイール固定用）　（ハンドル固定用）　（ゴムダンパー固定用）		

※製品改良の為、主要機能及び形状等は予告なく変更する場合がありますのでご了承ください。

■商品特徴

・オイルレスタイプのエアコンプレッサーです。オイルの混入のない綺麗な圧縮空気を供給でき、オイル交換の必要がないので、メンテナンス性にも優れています。
・本製品は、従来のコンプレッサーと比べ、非常に静かな仕様な為、作業中近隣等に迷惑を掛けることなく使用することができます。
・本体は縦型形状な為、場所を取ることなく設置することができます。

■安全上のご注意

この取扱説明書及び製品本体に貼り付けられたラベルは、安全に関わる重要な注意事項を、⚠警告・⚠注意のマークを使用し表現しています。製品を安全にお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止する為のものですので、必ず守ってください。
本製品を使用する前に、この取扱説明書に記載されている各項目を良く読み、理解し厳守してください。取扱説明書を無くしたり、汚したりせず、使用者が任意に読む事ができるよう大切に保管してください。

⚠警告	この表示内容を無視し、誤った使い方をすると、死亡や重傷などの重大な傷害に結びつく可能性があります。

・使用前には取扱説明書を熟読し本製品の使用方法をよく理解してから使用してください。
・本製品は、整備に関する一般的な知識を有する方を前提に作られています。
・本製品の分解・改造はしないでください。修理技術者以外の人は絶対に分解したり、修理したりしないでください。
・作業場所は常に整理整頓し、作業上障害となるような物は置かないでください。
・作業中は必ず換気をし、作業場の通気を良くしてください。
・作業中は作業に適した服を着用し、だぶだぶの衣服やネックレス等の装飾品は、周囲に引っ掛かりケガをする恐れがありますので、着用しないでください。
・作業中は安全の為、安全ゴーグル、安全手袋、防塵マスク、耳栓、作業着等を着用し作業を行ってください。
・雨や水に濡れる場所には設置しないでください。また、濡れた手で本体及び電源プラグに手を触れないでください。感電する恐れがあります。
・高温・直射日光下では使用しないでください。また、作業中に周辺温度が４０℃以上にならないよう注意してください。
・作業者以外は作業場に近づけないでください、特に子供は危険な行動をとることがあるので近づけないよう、十分注意してください。
・本製品使用前には、必ず各部に異常が無いかを確認してから作業を行ってください。
・本製品は大事に扱ってください。ぶつけたり、倒したり、強い衝撃が加わった場合は、必ず各部の異常を確認してください。
・各部の損傷や異常がある場合は、必ずお買い求めの販売店に修理を依頼してください。絶対に自ら分解修理をしないでください。
・このコンプレッサーの圧縮空気には、小さなゴミ等の不純物が混入していますので、人の呼吸用、ペット水槽の送気用等、人体や動物用には使用しないでください。
・使用目的以外では使用しないでください。

・４０℃以上の高温物には、塗料や洗浄液を吹き付けないで下さい。溶剤や洗浄液が気化して引火する恐れがあります。
・揮発性可燃物（シンナー・ガソリン等)、揮発性ガス、引火性ガス（アセチレン・プロパンガス）を周辺に置かないで下さい。電圧の低下等により、モーターの接点から火花が発生し、引火する恐れがあります。
・圧縮空気は人体や動物に向かって吹かないでください。吹き出す空気は非常に強いので顔や目には絶対に近づけないでください。
・エアツールを使用する際、各エアツールの最高使用圧力を超えない範囲で使用してください。圧力が高過ぎると工具が変形したり、部品が飛び出したり、破裂したりする恐れがあります。
・電源プラグにはアース線が付いています。感電防止の為、必ずアースさせてください。また、アース線をガス管には絶対に接続しないでください。ガス爆発の恐れがあります。
・作業中は、必ず安全ゴーグルを着用してください。万が一、塗料、溶剤、洗浄液等が目に入ってしまった場合は、すぐに清潔な水で目を洗い、直ちに医師の手当てを受けてください。
・圧力スイッチ、安全弁の設定値を変更しないでください。安全の為、規定の圧力で作動するよう設定されていますので、みだりに設定圧力を変更すると圧力が異常に上昇し、エア漏れ、破裂の恐れがあります。
・運転中、使用直後は、モーター・シリンダー部及び配管部は非常に高温になっていますので、手を触れないでください。
・定格１５Ａ・交流１００Ｖ以上のコンセントを単独で使用してください。低電圧での使用は、モーターの焼損等、故障の原因になります。
・空気を圧縮すると必ず水が発生します。エアタンク内の錆発生の防止とタンク内圧力を正常に保つ為、使用後は必ず水抜きを行って下さい。

⚠注意	この表示内容を無視し、誤った使い方をすると、人的障害及び製品の故障やその他物的損害に結びつく可能性があります。

・未使用時は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。また、清掃・点検の際も、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
・コンプレッサーは壁から３０ｃｍ以上離して設置してください。また、上、下、周辺には物を置かないでください。
・付属のエアフィルターを、必ず取り付けてください。コンプレッサー内に粉塵が吸入され、故障の原因になります。
・空気中の湿度が高い場合は、圧縮空気に水分が混入する場合がありますので、特に塗装作業を行う場合は、市販のドレンフィルターや除湿機を取り付けてください。
・設置場所は、必ず固く平らな床面に設置してください。

・延長コードは使用しないでください。やむを得ず使用する場合は、２．０ｓｑ以上のコードを１０m以下、または３．５ｓｑ以上のコードを２０m以下で使用してください。延長コードが長すぎたり、細すぎたりすると電圧降下を起こします。
・このコンプレッサーの電源は単相１００Ｖです。起動時には、瞬間ですが、定格消費電流の約４倍の電流が流れます。発電機を電源として使用した場合、低電圧となりコンプレッサーのモーターやコンデンサーの焼損等故障の原因となりますので、発電機を電源として使用しないでください。
・コンセントを他の電気機器と一緒に使用すると電圧が落ちますので、他の電気機器・電動工具の使用を一時中止してください。
・コンセントが複数ある場合は、電力メーターや分電盤に近いコンセントを使用してください。

■各部名称

■使用前の準備（初回使用）

※キャスター・ゴムダンパーを取り付ける際は、必ず２人以上で作業を行ってください。

※各パーツ組み付け後は、必ずボルト・ナットを増し締めしてください。

１.）付属のエアフィルターをシリンダーヘッドに取り付けてください。（写真１参照）

２.）ホイールを、ホイール固定用のボルト・ナット・ワッシャーを使用し取り付けてください。（写真２参照）

３.）ゴムダンパーを、ダンパー固定用ボルト・ナット・ワッシャーを使用し取り付けてください。（写真３参照）

４.）ハンドルを取り付け位置に差し込み、ハンドル固定用ボルトで、しっかり固定してください。（写真４参照）

５.）付属のワンタッチエアカプラーを、エアコック接続口に取り付けてください。取り付ける際は、必ずエアコック側にシールテープを巻いてから取り付けて下さい。

６.）作動前に、ネジの緩み、各部の不良がないか確認して下さい。（ホイール、エアフィルター、エアコック、ワンタッチエアカプラー、モーターカバー、スイッチ及び配管接続部等）

７.）固く平らな床面に設置して下さい。また、壁から３０ｃｍ以上離し、風通しが良く、清潔な場所に設置してください。

８.）エアタンク内に、水が溜まっていないか確認してください。水が溜まっている場合は、ドレンコックを緩め（反時計回り）排水してください。

９.）作動スイッチを「ＯＦＦ」の位置にした状態で、電源プラグをコンセントに差し込んで下さい。

写真１

写真２

写真３

写真４

⚠注意

・作業を行う場合は、作業場所を整理整頓し、作業上障害となるような物は置かないでください。また、広く障害物のない場所で取り付け作業を行ってください。

・各部品の取り付け作業は、必ず２人以上で行ってください。

・各部品の取り付け後は、必ず取り付け状態を確認し、ボルト・ナットを増し締めしてください。

・各部品の取り付け作業中や使用前に異常を感じたら速やかに作業を中止してください。

■使用方法

※始動方法

1.）電源プラグをコンセントに差し込み、作動スイッチを「ＯＮ」にします。モーターが回転し、エアタンク内に空気を充填し始めます。

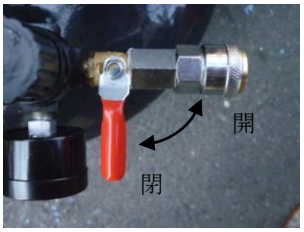
2.）エアタンク内の圧力が、０．７８Ｍｐａになると、オート圧力スイッチが作動しモーターが停止します。

3.）エアコックが「閉」の状態であることを確認し、必要なエアホース、エアツールを接続してください。

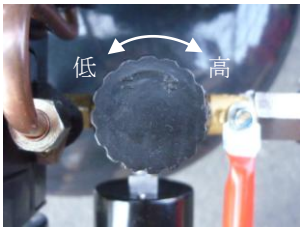
4.）エアコックを「開」の状態にし、エアツールの使用を開始してください。

5.）タンク内の空気が消費されタンク内圧が、０．５９Ｍｐａまで下がるとモーターが再始動し圧縮空気を補充します。

6.）必要に応じて、取り出し圧力の調節を行います。圧力調節つまみを時計方向に回すと設定圧力は高くなり、反時計回りに回すと設定圧力は低くなります。圧力調節つまみの下のリングは回り止めです。圧力調節後、リングを回して圧力調節つまみを固定してください。



＜エアコック＞



＜圧力調節つまみ＞

※停止方法

1.）作動スイッチを「ＯＦＦ」にします。

2.）電源プラグをコンセントから抜いて下さい。

3.）エアタンク下部にあるドレンボルトをゆっくりと開き（反時計回りに回す）、エアタンク内の圧力を解放すると同時に水抜きも行います。この際、ドレンボルトを急激に回すと、圧縮空気が一気に排出され危険です。水抜き後は、ドレンボルトを閉めて（時計回り）ください。

⚠警告

・空気を圧縮すると必ず水が発生します。エアタンク内の錆発生の防止とタンク内圧力を正常に保つ為、使用後は必ず水抜きを行って下さい。

⚠注意

・スイッチ以外でコンプレッサーを停止させないでください。作動スイッチを使用せず、コンセント引き抜いて停止させると故障の原因となります。

・電源プラグを抜く時は必ず、電源プラグの成型部を持って引き抜いてください。電源コードを引っ張って引き抜かないでください。

※安全弁について

・安全弁は、約０．８８Ｍｐａで作動するように設定されています。本製品を使用する前は、必ず安全弁上部のツマミを引き、空気が確実に放出されるか確認してください。

⚠警告

・安全弁から吹き出す空気は非常に強いので、吹き出し口の方向等に注意して、顔や体を近付けないようにしてください。

■メンテナンス・点検

※エアクリーナーについて

・エアクリーナーは汚れが溜まりやすく、目詰まりを起こすことがありますので、２週間に一度清掃して下さい。内部エレメントを取り外し、圧縮空気等を使用して汚れを飛ばしてください。また、汚れがひどい場合はエレメントを交換して下さい。エアクリーナーの汚れは、圧力が上昇しない原因になります。

⚠警告

・点検・整備の際は必ず、電源プラグをコンセントから抜き、エアタンク内の圧力を解放して下さい。モーターが急に動きだしたり、取り外した部品が吹き飛ばされたりする可能性があり大変危険です。

■長期保管

1.）電源プラグをコンセントから抜いてください。

2.）ドレンボルトを開き、エアタンク内の圧力を解放し、水抜きを行ってください。水抜き後は、ドレンボルトを閉めてください。

3.）全体の汚れをオイルの染みた布で拭き取ります。

4.）コンプレッサー全体にビニールカバーのような埃よけを被せ、湿気や埃の少ない場所に保管してください。

■廃棄について

・本製品を廃棄する場合は、お住まいの各自治体のゴミ廃棄方法等に従って、廃棄してください。

■製品保証規定

※製品の保証期間は、ご購入後１８０日です。

※正常な使用状態にて故障した場合は、弊社の責任に於いて無償にて修理、交換させていただきます。

※本保証は、当該製品単体の保証を意味します。製品の故障及び損傷により発生する損害は、保証対象には含まれません。

※本保証は、日本国内においてのみ有効です。海外で発生した故障及び損傷に関しては、保証対象には含まれません。

※保証の可否は弊社が判定いたします。

※ご購入日の確認ができない場合は、有償修理として受け付けさせていただきます。

※製品保証は弊社で販売した商品のみ有効です。

※二次的に発生する損失の補償及び次に該当する場合は保証対象には含まれません。

- 使用上の誤り、保守点検、保管等の義務を怠った為に発生した故障及び損傷。
- 製品の作動機構に悪影響を及ぼす変更（改造）を加え、それが原因で発生した故障及び損傷。
- 消耗品が損傷し、取り替えを要する場合。
- 地震・火災・風害その他天災地変等、外部に要因がある故障及び損傷。
- 当社発行の製品保証書、購入レシート、納品書の提示が無い場合。
- 取り扱い店以外での修理による故障、修理後の使用においての故障。
- ご納入後の輸送や移動時の落下や衝撃による故障及び損傷。

■製品修理規定

※製品保証規定外の有償修理に該当いたします。

※製品修理保証期間は、修理完了後９０日です。尚、製品修理保証は、修理箇所のみ有効とさせていただきます。

※修理は弊社で販売した製品に限ります。

※製品の修理期間中に、お客様側で発生した損害に関しては、一切保証いたしません。

※修理期間中の代替製品の貸出はいたしません。

※修理製品の往復送料は、お客様負担とさせていただきます。

※弊社側で修理不可能と判断した製品は、修理に応じかねる場合があります。

■トラブルシューティング

症　　状	原　　因	解　決　方　法
モーターが回らない。	電源プラグが外れている。	電源プラグをコンセントに差し込む。
	作動スイッチが「ＯＦＦ」になっている。	作動スイッチを「ＯＮ」にする。
	電源供給不良	延長コードが長すぎるか、細すぎる。太さ２．０ｓｑ以上１０m以下、または太さ３．５ｓｑ以上２０m以下のコードを使用するか、延長コードの使用をやめる。
		使用するコンセントを電力メーターに近い１５Ａ以上のコンセントを使用する。
		同一のコンセントで他の電気機器・電動工具を併用している場合は、使用を止めて、コンプレッサーを単独で使用する。
		タコ足配線になっている場合は、単独で使用できるコンセントに変更する。
	前回の停止時に作動スイッチ以外で停止させた。	モーターが高温になっている場合は冷えてから作動させる。作動スイッチを一度「ＯＦＦ」にしてから「ＯＮ」にする。
	エアタンク内の圧力が、０．５９Ｍｐａ以上になっている。	正常です。圧力が０．５９Ｍｐａ以下になれば再始動します。
チェックバルブよりエアが漏れる。	チェックバルブ内のゴムパッキンにゴミが付着している。	ゴミを取り除いて下さい。
エアタンク内の圧力が最高使用圧力まで上がらない。	安全弁から空気が漏れている。	エアタンク内の空気を抜き、安全弁を清掃して下さい。それでも漏れる場合は、安全弁を交換して下さい。
	ドレンプラグが緩んでいる。	ドレンプラグを締めて下さい。
	各接続部分から空気が漏れている。	増し締めをして下さい。シールテープ使用部は、シールテープを巻き直して下さい。
	エアフィルター内のエレメントが汚れている。	エレメントを洗浄して下さい。汚れがひどい場合は交換して下さい

■所有者・使用者責任

・所有者、及び使用者は当該商品を使用する前に、メーカーからの説明書（警告文）を良く読み、理解しなければなりません。資格を持ち、製品の構造、及び構成している部品等をよく理解し、十分な経験のある人が責任を持って当該商品を使用した作業を行うようにしてください。
・警告事項は特に良く理解するようにしてください。
・所有者、及び使用者は今後の作業の上で、メーカーからの推奨事項を常に把握し、維持するように努めてください。また、警告ラベル、説明書等については、いつでも読む事が出来るように良い状態で保管してください。

■使用上の注意

・安全ゴーグル、安全手袋、安全帽、作業服を着用してください。
・塗装等、呼吸器系統に影響がある作業を行う場合は、防塵マスクを着用してください。
・サイズの極端に大きい衣服、ズボン等、巻き込みの恐れがある衣服や作業服は着用しないでください。
・必ず体に合った作業服を着用してください。また、長髪の人は髪が巻き込まれないようにしてください。
・誤った使用方法により商品が破損、人体への損傷、物品等の損害が生じた場合、一切の保証、並びに責務は無効となります。
・使用する工具の説明書をよく読み、注意事項を守って作業してください。

■故障について

・故障と思われる場合には、お手数ですがお買い上げの販売店又は弊社カスタマーサービスまでお問い合わせください。

■販売元

・株式会社ワールドツール
〒３６１－００５６　埼玉県行田市持田２０９１－１
ＴＥＬ：０４８－５６４－６９７０
ＦＡＸ：０４８－５６４－６９７１

■カスタマーサービス

・ＴＥＬ：０４８－５６４－３７２７
受付時間：月～金　１０：００～１８：００